

社協だより

社会福祉法人 関ヶ原町社会福祉協議会

しあわせ

2014年
11月1日発行
No.135



共同募金にご協力をお願いします！	2
第19回ふくしフレンドパーク	3
ボランティアスクール特集	4～5
ボランティアセンターだより	6
福祉協力校だより 関ヶ原中学校	7
情報あれこれ	8



赤い羽根募金は、



災害支援にも役立っています。

今年も、全国一斉に赤い羽根共同募金が展開されます。ひとりひとりのやさしさが私たちの町をもっともっとやさしくしていく、共同募金はそんなしくみです。

みなさまのご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日

関ヶ原町
目標額 **1,227,000円**

みなさまからお寄せいただいた募金は、岐阜県共同募金会を通じて、福祉施設、社会福祉協議会、NPO団体などに分けられるほか、災害時準備金として使われています。

さまざまな形で募金運動を行っています

- **個別募金**…自治会を通じて各家庭にお願いしています。
- **法人募金**…町内の法人や企業にお願いしています。
- **職域募金**…町内の団体、官公庁の職員の方にお願いしています。
- **街頭募金**…イベント会場や駅前などで呼びかけています。
- **学校募金**…小・中学校の児童会・生徒会による募金運動。
- **協力店募金**…協力店に募金箱を設置し、お客様にご協力いただいています。

ボランティア連絡協議会のみなさんに、今年も関ヶ原合戦祭りにおいて共同募金のテントを出展し、募金活動を行っていただきました。募金をしていただいた方には、手作りの風車、竹とんぼや風船がプレゼントされました。受け取られたみなさんには、大変喜んでいただき、優しさ・あたたかさがたくさん集まるひとときでした。



歳末たすけあい募金

12月1日～12月31日

関ヶ原町
目標額 **1,250,000円**

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開してまいります。



現在、各家庭にあるドラえもん募金箱は、12月に各自治会を通じて新しい募金箱と交換になりますので、よろしくお願いします。



お知らせ

みなさんの気持ちが大きな力に!!

ボランティア連絡協議会のご協力のもと、下記のとおり街頭募金を行います。あたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

12月1日(月) 7:00～8:00 関ヶ原駅前

予告

第2回

せきがはらボランティア福祉まつり 開催

平成26年12月6日(土)
ふれあいセンターにて

※親子ふれあい映画会同時開催。
詳しくは、後日回覧でお知らせします。

第19回 ふくしフレンドパーク開催

10月18日(土) 関ヶ原合戦祭りの会場において、「第19回ふくしフレンドパーク」を開催しました。町内外の福祉関係団体が、子供からお年寄りまで誰もが楽しめるスポーツやゲームなどのコーナーを設け、ふれあいを深めることを目的に毎年開催しています。

真剣にゲームに取り組み、他の参加者とふれあう場面もみられ、盛り上がりました。このように人と人とのふれあいを通じて、この町のみなさんがより笑顔いっぱいいただける町になることを願っています。



8つのコーナーのうち
6つのコーナーをまわり
シールをゲット!



老人クラブ連合会
【ホールインワンゲーム】



身体障害者福祉協会
【積み木くずし】



母子寡婦福祉会
【豆つまみ競争】



ラッキーな人には
ポップコーンが
当たりました♪



保育園
【サイコロころころ】



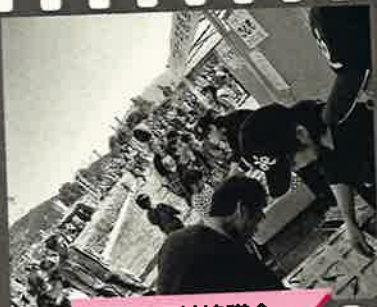
福祉協力校(小・中学校)
【ストラックアウト】



民生児童委員協議会
【おかし取り競争】



ラッキー
パンチボックス
子供から大人までみんな
元気にパンチしました。



社会福祉協議会
【本部】



岐阜経済大学 HIGE★BU
【キックボウリング】



福祉推進員連絡会
【おかしフィッシング】

この ふくしフレンドパークは、共同募金の配分を受けて開催しました。

7月30日

点字体験



感想

- ・点字を打ってみて、手が痛いと思うと同時に、視覚障がいの人たちはスゴイと思いました。
- ・はっきり口を動かしながら、手でしっかりと文字を表すことで、障がい者の方々の力になることが分かりました。

**ボランティアスクール
いきいきコース**

中学生
福祉協力校先生

これは...
おにぎりかな?



アイマスクをつけて昼食



点字のレシピをよんで、実際に調理しました。
何ができるかな?

ガイドヘルプ

すみません。

およろしく
願います。



感想

- ・ガイドヘルプは、目が見えない方がこわくなったり、不安になったりしないようにこまめに声をかけてみえるのだと分かった。
- ・ガイドヘルプは、自分が不安だと相手も不安になってしまうことが分かった。

「花は咲く」を
手話で歌いました。
花は花は〜♪



みたらしの完成!



7月31日

さくらんぼの家での体験活動

感想

- ・さくらんぼの家での仕事の説明から、みなさんがこの仕事にほこりを持っていることが分かりました。みなさんが生き生きしてとても楽しそうに見えました。



シールはがし



ハンガー組立

風鈴の
絵付け中



できあがった
世界でたった1つの風鈴を
みんなで **交換**♪
とても素敵な思い出となりました



巨大パズルに
挑戦!

感想

- ・2日間で学んだことを自分自身心の中でまとめ、これから自分がどうしていけばいいのか考え、1つでも役に立てるような行動をしていきたいです。

ボランティアや福祉の体験をしました。

**ボランティアスクール
わくわくコース**

小学生4～6年生
福祉協力校先生

8月21日

今年は**76名**が参加してくれました。



手話体験



点字体験



みんなで作った点字カレンダー
学校へお届けしました。

感想

- ・アイマスクをつけている時、となりの人に声をかけてもらって安心して歩けたから、声かけが大事だと思った。車いす体験の時も、声をかけてもらうだけで安心できた。
- ・ふだん、目が見える生活ができることが、どれだけありがたいのかが1日で分かった。



バリアフリー対応のバスでの乗降体験



8月22日

防災マップ作り



もしもの時に備えて、みんなで話し合い、避難場所を発表しました。

感想

- ・防災マップで地震の逃げ道をしっかり確認できたから良かったし、家族で話し合いたかった。
- ・地震が起きた時は、すばやく行動して、自分の命は自分で守りたいと思いました。



日赤奉仕団の方々による炊出し訓練



いただきます。

カレーライスを食べました。



輪投げ大会



手作りの輪投げで盛り上がりました。

夏休み、たくさんの児童・生徒たちが

ボランティアセンターだより

NO. 94

さわやか



“おいでよ志 ^{みんな} 大地を潤す ^{ちいき} 清流となつて”

第23回 全国ボランティアフェスティバル ぎふが開催されました

平成二十六年九月二十七日・二十八日の二日にわたり、『第二十三回全国ボランティアフェスティバルぎふ』が開催されました。

一日目は長良川国際会議場において記念講演やトークセッション、交流会が催され、二日目は中部学院大学や聖徳学園大学で分科会、また、関ヶ原町を始め三カ所でフィールドワークがおこなわれました。

一日目、関ヶ原町からボランティア二十二名が参加しました。岐阜総合学園太鼓部の演奏・表彰式に続き、岐阜県白川村の白川郷を支える相互扶助の心、「結」の精神を未来の財産である子どもたちに伝えていく取り組みについて講演がありました。

トークセッションでは、困窮者やホームレス、ひきこもりなどの問題に取り組んでいる、社協や民間団体の事例発表などがおこなわれ、「居場所づくり」と「寄り添う気持ちの大切さ」を感じました。夕方からは、隣接す

安全・安心で豊かな地域のために、ボランティアに何ができるのか 岐阜大会のキーワードは「地域」



関ヶ原町から参加のボランティアのみなさん

る都ホテルで交流会がおこなわれ、おいしい料理をいただきながら、全国各地から来られた方々と交流しました。

関ヶ原町は、ボランティア連絡協議会の提案で、手作りの風ぐるまを百本と、組み立てキット百セットを準備し、各地からいらっしやったみなさんに配ったところ、出来栄のすばらしさはもとより、歓迎の気持ちで伝わり、とても喜んでいただきました。

二日間は各会場に別れて分科会がおこなわれ、テーマに沿った学びに参加しました。ここ関ヶ原町も分科会の会場となり、『古戦場のまち関ヶ原を巡る』史跡ガイドボランティアの思いとともに「〜」と題されて行われた

二日間にわたり開催された『全国ボランティアフェスティバルぎふ』は、参加側としても運営側としても、学ぶことの多い実りある大会でした。最後は大会フラッグが来年の開催県、福島県へ引継がれました。



交流会にて、大会実行委員長の飯尾氏と



史跡ガイドボランティアの協力のもと、関ヶ原町もフィールドワークの会場となりました



福祉協力校だより



関ヶ原中学校

ボランティアスクールでの活動

7月30日(水)・31日(木)の2日間、老人福祉センターにて「ボランティアスクール」が開催されました。関ヶ原中学校からは18名の生徒が参加しました。1日目はガイドヘルプ体験や手話・点字体験、また、点字レシビをよみ実際にお菓子づくりを体験し、2日目は「さくらんぼの家」で実際に行われている作業を体験させていただきました。生徒たちは目をきらきらさせながらいきいきと活動を行っていました。普段体験することができないことを実際に経験することができ、福祉に対してより深い理解を得ることができました。

～生徒の感想文より～

- ・点字を読むのは表を見ながらでもとても大変だったので、目の見えない人は、すごいなあと思いました。
- ・アイマスクをつけて歩いたり昼食を食べたりして、目の不自由な方がどれだけ大変なのかよく学びました。食べるのも一苦勞でした。歩くときも本当に怖くて、ガイドの人の声がないと不安な状態でした。私も障がいのある方を見て、危なかったら助けていくようにしたいです。



ペットボトルキャップ集めの活動



昨年から継続していたペットボトルキャップ集めで大量にキャップが集まったため、関ヶ原町商工会を通じて寄付しました。寄付されたペットボトルキャップは、やがて発展途上国の子どものワクチン代となります。

普段はただのゴミになるペットボトルキャップも小さな意志をもって集めれば、大きな社会貢献になるということを学ぶことができました。自分ができることから、まず、行ってみる。この活動を通じて学んだことをこれからの日常生活でも生かしていきたいと考えています。

関ヶ原小学校運動会でのボランティア活動

9月20日(土)に関ヶ原小学校運動会ボランティアを行いました。関ヶ原中学校からは16名の生徒がボランティアとして参加し、器具係・監察係・放送係として活躍しました。

小学生にとっては重いと感じられる器具を運んだり、玉入れのポールを支えたりと、中学生ならではの仕事を進んで引き受け、競技の間にグラウンドを駆け回って一生懸命働く姿はとても頼もしく、凛々しいものでした。

小学校の先生からも「テキパキ動いてもらえて、とても助かりました。中学生になって成長した姿を見られたのもよかったし、小学生のよいお手本になっていました。」という感謝の言葉をいただきました。



お知らせ

老人福祉センター 年末年始のお知らせ

12月27日(土) } 休館
1月4日(日) }
5日(月) 開館



【お風呂のご利用】

12月26日(金) 11:00~13:00
1月5日(月) 通常どおり



善意のご寄附

8月16日から10月15日分まで(受付順・敬称略)

岐阜県理容生活衛生同業組合不破支部

タオル

匿名.....1,000円

匿名.....1,000円

ありがとうございます。
ございました。



相談日

しあわせ相談センター

- 場所/老人福祉センター
- 時間/午後1時30分~4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談	結婚相談	弁護士相談
11月	10日(月)	10日(月) 30日(日)	15日(土)
12月	10日(水)	10日(水)	20日(土)

介護用品(紙おむつ)を支給します

◆該当者/

下記の①~③に該当し、在宅の方を対象とします。長期入院者(6ヶ月以上)または、福祉施設入所者は除きます。

- ①要介護認定を受けておられる方(「要支援」は除く)
- ②身体障害者手帳または療育手帳 所持者
- ③その他、本会が必要と認めた方

◆支給日/ 12月下旬

ご希望の方は、お住まいの福祉推進員まで。

※皆さまから寄せられます「歳末たすけあい募金」により実施されます。

レポート

介護者サロンで ほっとひといき

9月25日(木) 清風庵くりたさんにて、『第2回介護者サロン』を開催しました。今回は、講師の栗田留美さんに教えていただきながら、パステルアートを体験しました。参加されたみなさんは、初めての体験でしたがとても素敵な作品が出来上がりました。また、交流会では同じように介護をしている人の話を聞いたり、自分の思いを話したりと話は尽きることなく、あっという間に時間が過ぎていきました。次回は3月に開催予定です。詳しくは、社協までお問い合わせください。



第4回 家族防災会議 ~地震だ! その時どうする?~

地震に遭った想定で、学校や職場などで防災・避難訓練が実施されていると思います。しかし、いどこで地震が起きるかわかりません。そこで、家庭内における訓練も必要となってきます。

具体的にどんな訓練が必要?

- ・被災時にどうやって連絡を取るの?
- ・何を持って避難するの?
- ・どこに避難するの?
- ・その避難場所までの経路は?



「もしも」に備えて、家族で話し合しましょう。また、非常持ち出し品の定期チェックなど、家族で役割分担を決めておくのもいいでしょう。

次回のテーマは

避難行動

をお届けします。

●お詫びと訂正

社協だよりNO.134の会費報告にて、社協会費総額に誤りがありましたので訂正させていただきます。総額 3,347,000円 → 総額 3,352,000円